

水色如銀月色流

水色すいしよく 銀ぎんの如ごとく 月げつしよく色なが流ながる

砲聲漸絶夜悠々

砲聲ほうせい 漸ようやく絶たえて 夜よる悠ゆう々ゆう

清風一陣吹塵去

清風せいふう 一いち陣じん 塵ちりを吹ふき去されば

占得求麻川上秋

占しめ得えたり 求く麻ま 川せんじよう上あきの秋

明治十年

筑紫軍つくしぐんちゆうのさく 中ちゆう作さく 空齋